

天草市立久玉小学校 学校通信

編集代表：校長 大川 隆嗣

毎日更新HP: <http://higo.ed.jp/kutamaes/>

通信もホームページでは、カラーです。見て下さいね！拡大確認も可能です！

もうすぐ2学期が終わります。2016年が終わります。今年は感慨もひとしおではないでしょうか？年が明けると、3学期になると、統合へのラストスパートになるかと思えます。

久玉っ子は、たくさんの体験を通して、人に優しくすることの大切さや、いろいろな人と交わることの大切さや、またその逆の難しさなど、たくさん感じたのだと思います。

私たちは子どもの様子を見ながら、「どのように接すれば子どもの成長につながるか」「今は温かい言葉をかけるべきか、あえて厳しい要求をすべきか」職員で意見を出し合い、いろいろな指導をおこなってきました。成果が

出て子どもたちの成長した姿を見ることができたことも多くありますが、十分ではなかったところもありました。

しかし、私たちはひとつのところにどまっていることはなく、常に子どもたちのためによかれと行動してきました。それはこれからも一緒です。私たちは子どもたちが将来社会に出たときに大切なことを教え続けていきたいと考えています。

2016年は終わりますが、2017年も久玉小は、同じです。3月31日の閉校まで、子どもたちのために職員みんなでがんばっていきます。2016年はお世話になりました。そして、これからもよろしくお願ひします。

We wish you a Merry Christmas & A HAPPY NEW YEAR

東中の保護者の方から温かいメッセージをいただきました。まさに久玉小にとってのステキなクリスマスプレゼントになりました。

今朝、東中のロードレース大会を応援していたとき、とてもうれしく微笑ましい光景を目にしました。2時間目の終わった5、6年生が一斉にベランダに出て来て「○○ちゃんががんばれー」「○○くん、がんばってー」と手をふり、大きな声でしっかりと応援してくれました。それだけでなく、校門の方でも、先生方や子どもたちが手を振り、応援されていました。

久玉小学校の絆ってすごいですね。心の温かさ、やささが伝わります。久玉小学校を卒業した中学生もきつとうれしかったでしょう。ゴールまであと少し、ラストスパートをかける最終地点の小学校前で後輩や恩師からの熱い応援をもらい、中学生は照れながらも手を振り返していました。疲れもピークできついはずなのに不思議とその間だけは笑顔になる中学生。先輩後輩の絆をしっかりと久玉小学校で身につけた証。とても誇らしいです。

こんなステキな小学校と中学校に我が子が日々通えること、幸せに思います。

こんなステキな学校を築き、子どもたちを育ててくださる先生方に感謝です。

今日は貴重な業間を応援の時間に充ててください、ありがとうございました。

Bigriver's tweet ~校長室より~



久玉っ子の頑張りを見守ってきた校庭の銀杏もすっかり葉を落とし、冬を越す準備に入ったようです。

2学期は、季節になぞらえて言えば「実りの秋」です。子どもたちにとっては、1学期に学んだことや身につけたことを存分に発揮し、ぐんぐん力を高めていく時でした。その2学期もいよいよ今日終業式を迎えました。

2学期を振り返ってみると、文化展、音楽会、持久走大会、深海小学校との交流会等、多くの行事がありました。5・6年生になると、陸上記録会、水保に学ぶ肥後っ子教室、集団宿泊教室、修学旅行等も続きました。普段の学習や部活動も含め子どもたちは、それらの行事に一生懸命取り組んできました。2学期に掲げた目標に向かって頑張る過程で、個人のか、学級やチームとしての集団の力を高めることができた2学期であったと思います。これらの教育活動を通して実感した子どもたちの成長の姿は、子どもたち自身の頑張りはもちろんですが、保護者や地域の皆様の支えがあったからです。ご協力に心よりお礼申し上げます。

さて、子どもたちにとって楽しい冬休みがやってきます。冬休みは、短い休みですが、楽しいことがたくさんあります。楽しいことがある分、気をつけられないことも多くなります。終業式では三つの話をしました。

「命を大切にす」、「元気に過ごす」、「家の手伝いをする」ということです。この約束を守って、楽しい冬休みを過ごしてほしいと思います。

平成29年は、久玉小学校にとって大きな節目の年です。長い歴史に幕を閉じるとともに、新たな出発の年になります。3学期も本校教育へのご理解とご協力をお願い致します。

それでは、よいお正月をお迎えください。

Bigriver's tweet

クリスマスプレゼントの提案。

敵には許しを
競争相手には寛大さを
友には自分の心を
顧客にはサービスを
すべての人に慈悲を
すべての子どもに良き手本を
そして自分自身には尊敬の念を。

いい言葉は心にひびく

クリスマスがどうのこうのではありません。クリスマスは愛をあげる日、やさしさをあげる日、そして、じぶんの心持ちを確認する日……。

親も子どもと一緒に向けて新しいお友達を迎える準備をしましょう。

(答えはこの通信の右下です)